

四国竹林塗装工業株式会社



代表者 / 代表取締役 池田 昭大
業 種 / 塗装工事業
所在地 / 愛媛県新居浜市泉池町 3 番 24 号
連絡先 / 0897-33-9381
URL / <https://s-take.jp/>

SDGs 達成に向けた取組み

捨てる前に再利用—シェアウエス活動—



目的・背景

これまで塗装作業で使用するウエス（工業用のぞうきん）は使い古しの衣類等を購入し、使用していました。そこで SDGs の取組みとして、家庭から出る不要なタオル類を寄付していただく“シェアウエス活動”を始めました。当社への持ち込み、イベントでの回収を行うことで地域の方との交流にもつながりました。

具体的な取組内容

令和 4 年 9 月

社内にてシェアウエス活動について周知し、回収ボックスを設置しました。

令和 4 年 11 月

ウエスの消化具合や裁断作業のスケジュールを把握し、SNS と HP で寄付を募ることで社外からの協力を得ることができました。

令和 5 年 12 月

感謝イベントを行う際にチラシで告知したところ、寄付が集まりその後も継続して持ち込みしてもらえる方が増えました。

令和 6 年 7 月

寄付していただいた方に新居浜市専用の地域ポイント“あかがねポイント”付与を始めたところ、ユーザーの方々から新規で協力を得ることができました。

成 果

- ①感謝イベントには 2 日間で延べ 500 人以上の来場があり、リユースの一例を示せた。
- ②市が発行する広報誌の広告欄へ掲載したところ、継続的に寄付が集まるようになった。
- ③あかがねポイントプレゼント企画では、実行前より参加人数が 5 倍となった。

SNS で活動について発信することで周囲からの反響もあり、SDGs や環境問題に取り組むきっかけを作ることができました。ウエスについては、ほぼ毎日消費するものなのでこれからも継続的に活動を続けていきます。寄付がコンスタントに増えていけば、協会会社さんにも配布できるよう計画していきたいと考えています。

担当者の思い

簡単に参加できる活動に取り組むことで、社員の SDGs に対する意識が高まり、地域社会に貢献しているという実感が得られました。また、令和 6 年度から始めたポイントの付与については、地域との新しいつながりができ、活動の後押しとなりました。今後も社内全員で取り組める SDGs 活動を考え、目標の達成に貢献していきます。

〈総務部長 佐々木 春奈〉

